

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

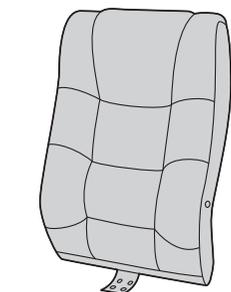
★用意していただくもの……

手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

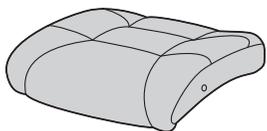
※部品の欠品や破損があった場合は、品番（150-SNCL006Kなど）と
上記の部品番号（①～⑭）と部品名（キャップなど）をお知らせください。



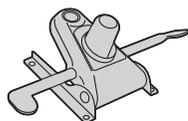
組立て部品



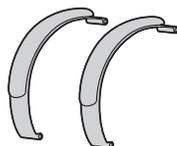
①背もたれ×1個



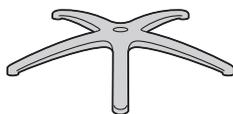
②座面×1個



③座面ブラケット×1個



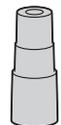
④肘あて×2個



⑤レッグフレーム×1個



⑥ガスシリンダー
×1本



⑦シリンダーカバー
×1組



⑧キャスター×5個



⑨キャップ
×4個

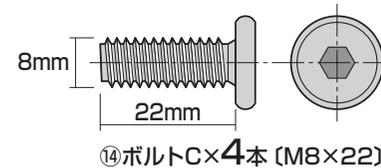
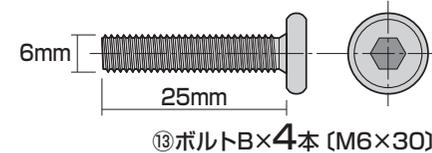
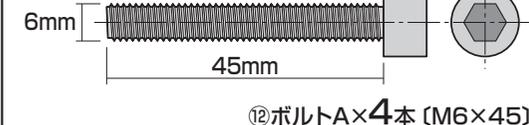


⑩六角レンチ
(5mm) ×1本



⑪六角レンチ
(6mm) ×1本

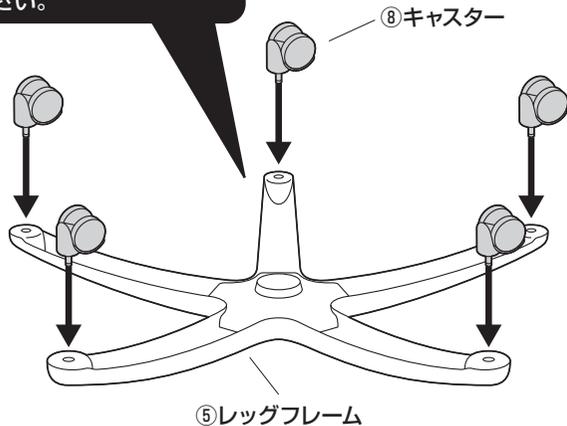
使用ボルト



1 レッグフレームにキャスターを取付けます。

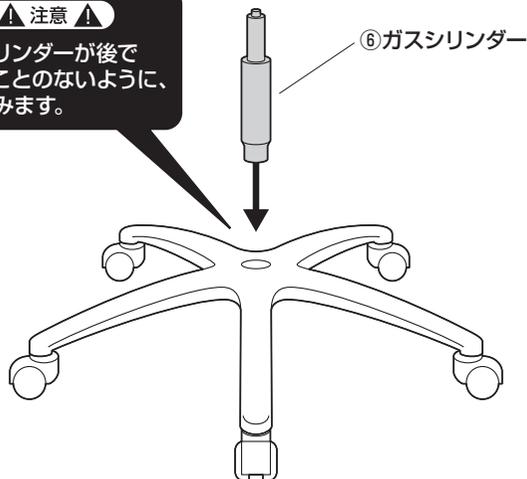
▲注意▲
それぞれのキャスターは全て
圧入式です。(手ではめこむ)
奥まできちんと差し込んで
ください。

動画で
チェック →

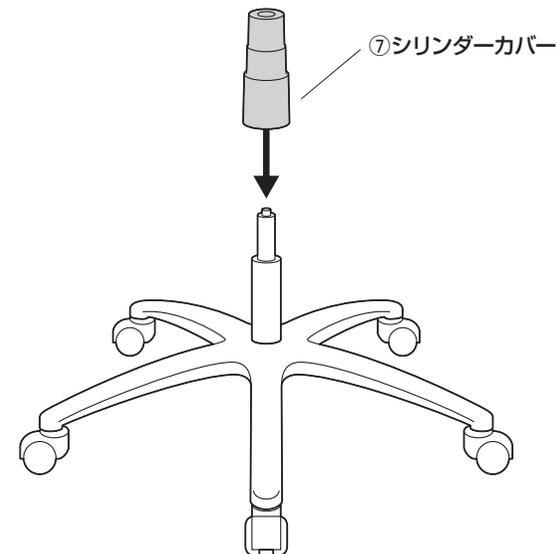


2 ガスシリンダーを取付けます。

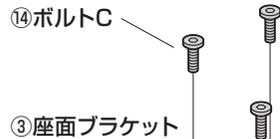
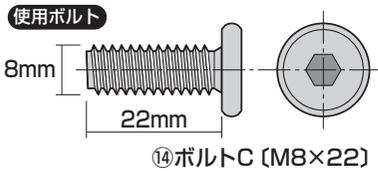
▲注意▲
ガスシリンダーが後で
抜けることのないように、
押し込みます。



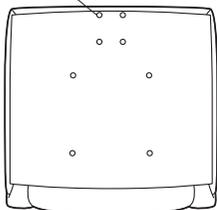
3 シリンダーカバーを取付けます。



4 座面に座面ブラケットを取付けます。

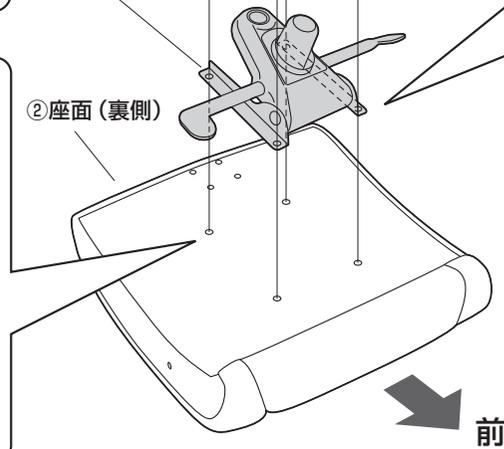


穴のある方が後です。

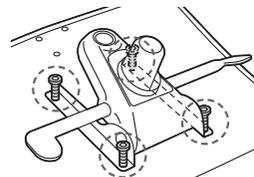


前

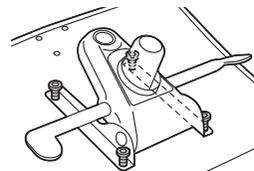
②座面 (裏側)



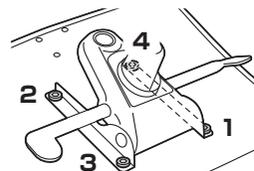
① 4本のボルトをゆるく取付けます。



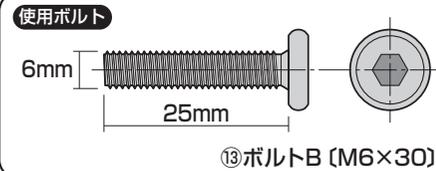
② すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。



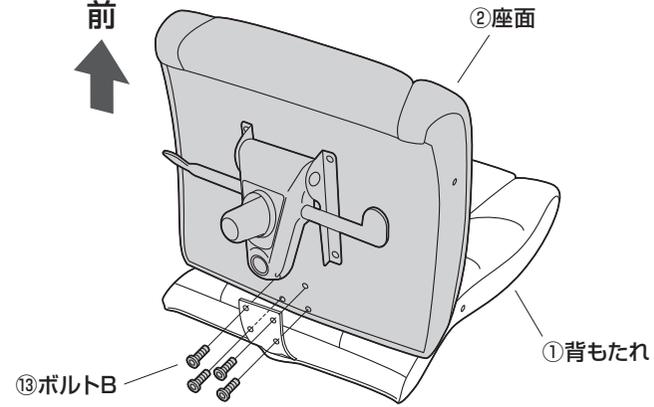
③ 最後に1、2、3、4の順にきつく締め付けます。



5 背もたれに座面を取付けます。

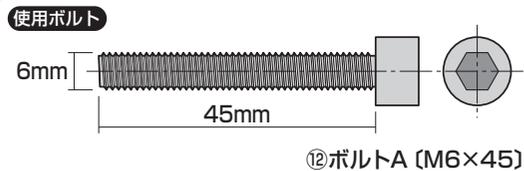
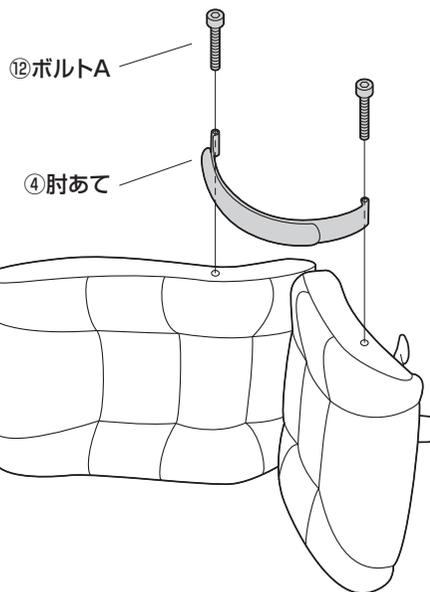


前

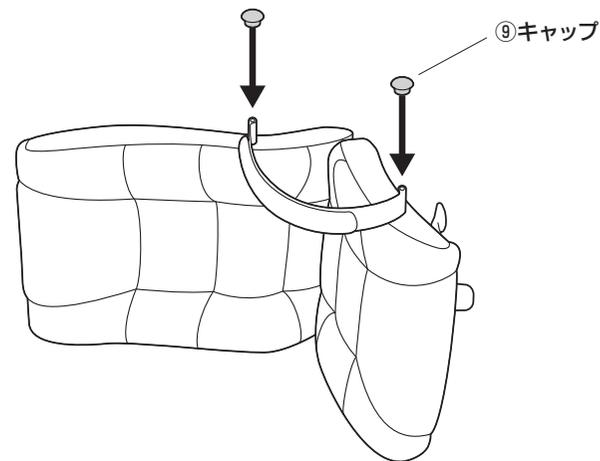


6 肘当てを取付けます。

① 肘当てを取付けます。



② キャップを取付けます。



※反対側も同様に取付けます。

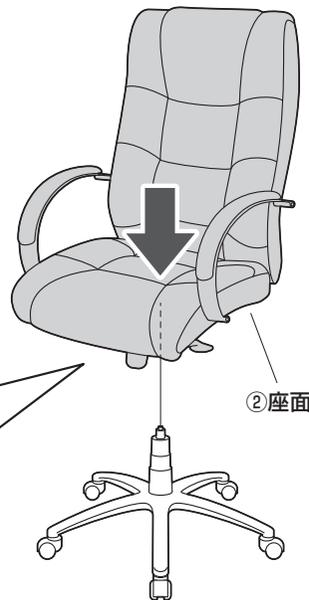
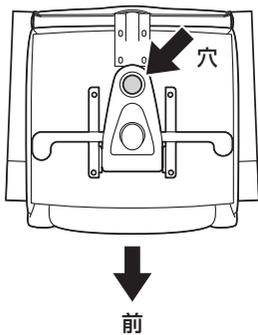
7 ガスシリンダーに座面を差し込んで、完成です。

▲注意▲

この作業は必ず大人2人以上で行ってください。

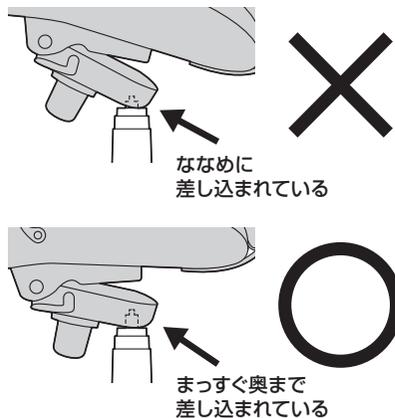
下から見た図

座面の下図の穴に差し込みます。



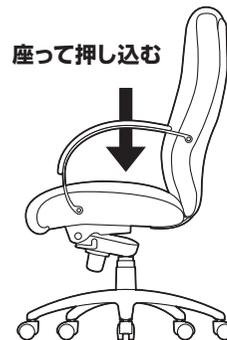
▲注意▲

座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面ブラケットがななめに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。
 ※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。
 ※体重の軽い方では、ガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。
 ※固定が不十分だと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。



チェアの品質表示

構造部材：背もたれ部・座部/合板 肘あて部/スチール
 脚部/スチール、PP キャスター部/ナイロン
 張り材：本革、PVC
 クッション材：ウレタンフォーム

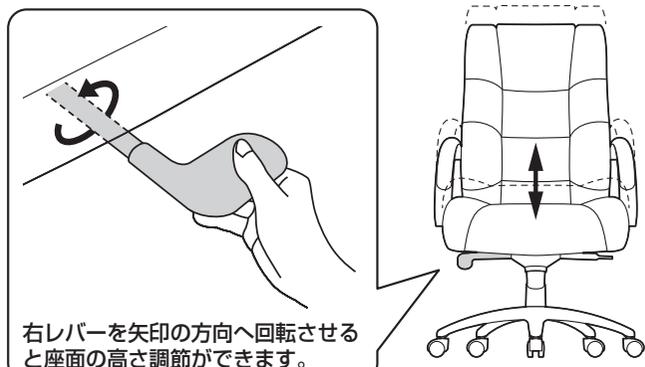
▲使用上の注意▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

高さの調節方法

▲注意▲

レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。



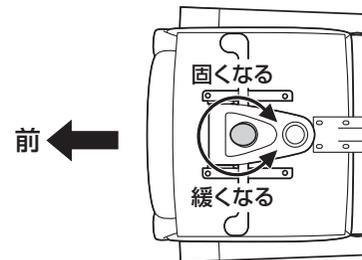
右レバーを矢印の方向へ回転させると座面の高さ調節ができます。

ロッキングの使用法



左レバーを矢印の方向へ回転させると3段階の角度で固定できます。解除する場合は、レバーを元に戻して背もたれを少し後ろに倒すと固定が解除されます。

下から見た図



前 ←

下から見て、ツマミを時計回りに回すとロッキングが固くなり、反時計回りに回すと緩くなります。

